

各 位

2014年6月24日
 サイバネットシステム株式会社

クラウド型シングルサインオン・アクセス コントロール 「OneLogin」 販売開始のお知らせ

Office 365 などのクラウドサービスへのシングルサインオン・ アクセスコントロールをクラウドで実現

サイバネットシステム株式会社（本社：東京都、代表取締役：田中 邦明、以下「サイバネット」）は、アイデンティティおよびアクセス管理のクラウドソリューションベンダーである米国 OneLogin 社（本社：サンフランシスコ、CEO & Founder：トーマス・ペダーソン、以下「ワンログイン」）と販売代理店契約を締結し、ワンログインのクラウド型シングルサインオン・アクセスコントロールサービス「OneLogin（ワンログイン）」の販売を7月1日から開始することをお知らせいたします。

「いつでも、どこでも、どんなデバイスからでも」利用できる Office 365 や Salesforce、Google Apps などのクラウドサービスの企業利用が本格化してきております。それに伴い、クラウドサービスのユーザーアカウント管理が課題となっております。多くの企業では Active Directory を中心としたユーザーレポジトリでユーザーアカウントを一元管理しておりますが、クラウドサービスはサービス毎にユーザーアカウントの保持・管理が必要となるため、管理が煩雑になりがちです。人事異動や退職にともなうユーザーアカウントの削除・変更の対応漏れが発生した場合、第三者による不正利用の懸念は払しょくできません。

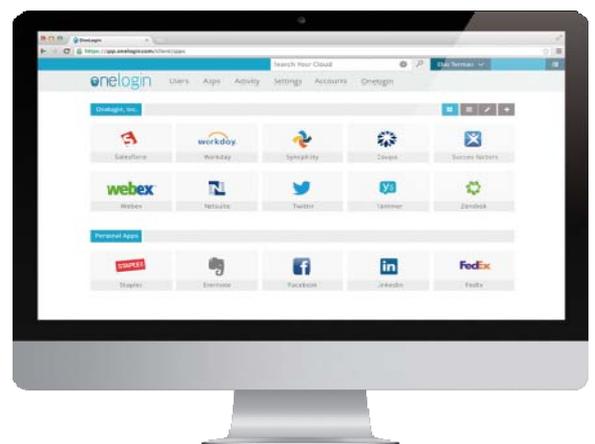
また、クラウドサービスを利用するユーザーは、クラウドサービスが増えるたびに新たなユーザーアカウントが付与されるため、覚えやすいように同じログイン ID・パスワードを使い回すことが少なくありません。そのため、ひとつのクラウドサービスで ID・パスワードが盗まれてしまうと、他のクラウドサービスでも不正利用されるリスクが高く、セキュリティ事故につながりかねないといった課題も顕在化してきております。

そのような課題を解消するためにサイバネットでは、ワンログインとパートナー契約を締結し、同社のシングルサインオン・アクセスコントロール製品である「OneLogin」の販売を開始することにいたしました。

「OneLogin」はクラウドサービス間の認証連携の仕組みである SAML（Security Assertion Markup Language）に対応したシングルサインオンであり、複数のクラウドサービスの ID・パスワードを1つに集約することができます。IT 管理者はユーザーアカウント管理の効率化を図ることができ、ユーザーはクラウドサービスごとに ID・パスワードを入力する必要はなくなるので、利便性の向上が図れます。

また、「OneLogin」は、クラウドサービスにアクセスできる端末やユーザーを制限する機能があるため、クラウドサービス利用に対してより強固なセキュリティを構築できます。

「OneLogin」は、すでに全世界 44 カ国で 900 社、120 万人以上のユーザーに利用されております。



OneLogin のポータル画面

「OneLogin」の詳細については、下記 Web サイトをご覧ください。
<http://www.cybernet.co.jp/onelogin>

ワンログインの CEO トーマス・ペダーソン氏のコメント

「ワンログインはサイバネットとの Office 365 および他のクラウドアプリケーションに対するセキュアな導入・運用の共同提案のためのパートナーシップ締結を光榮に思います。サイバネットとワンログイン両社で協業することで、アプリケーション、デバイスを問わずクラウドを利用したビジネスのセキュリティ・コンプライアンス・生産性向上のお手伝いをしたいと思います。」

OneLogin の特長

3,600 以上のクラウドサービス、Web アプリケーションに対応

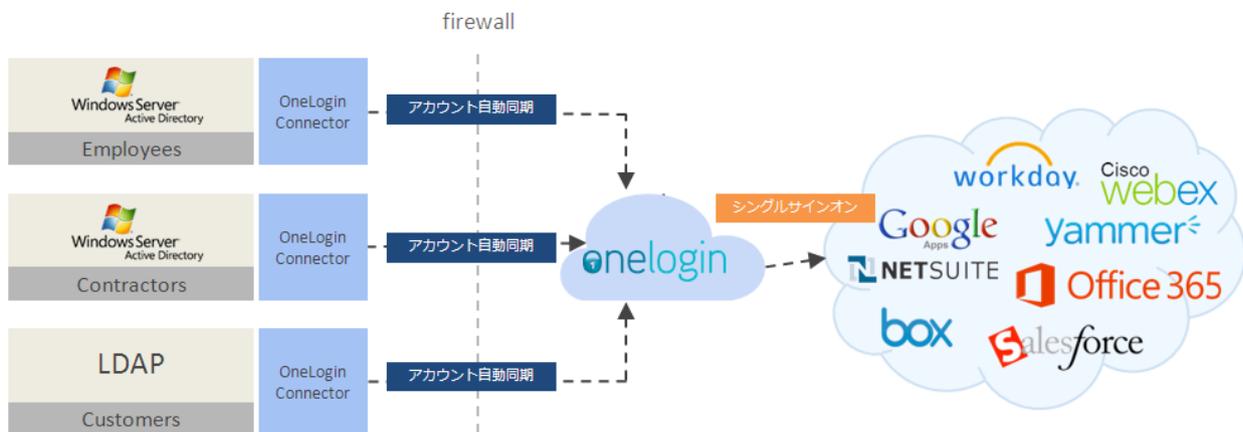
「OneLogin」は、Office365、SalesForce、Google Apps、Box、NetSuite、WebEx、ZenDesk などを含む 3,600 以上のクラウドサービス、Web アプリケーションに接続するための SAML 定義および設定定義を予めもっております。そのため、IT 管理者は利用したいクラウドサービスの設定用定義を選択するだけ、ユーザーはインターネットブラウザにエクステンション（アドオン）を導入するだけで OneLogin を利用することが可能です。

SAML 未対応の Web アプリケーションにも対応

「OneLogin」のシングルサインオン機能は、SAML1.1 / 2.0 対応クラウドサービスはもちろんのこと、SAML 未対応の Web アプリケーションにも対応しております。そのため、新たに導入するクラウドサービスに限らず、以前から利用してきた社内 Web アプリケーションに対してもシングルサインオンが可能です。

既存 ID 管理基盤と自動連携

「OneLogin」は、多くの企業で浸透している Active Directory や LDAP といったユーザーレポジトリとの間でのアカウント情報の自動連携ができるため、OneLogin へのアカウント追加作業などは不要です。



クラウドサービスへの自動アカウント配置

「OneLogin」のユーザープロビジョニングに対応しているクラウドサービスには、OneLogin にアカウントが作成されると自動的にクラウドサービスに、アカウントが作成されます。また、ユーザーの退職時には、Active Directory アカウントを無効にすることで、対象クラウドサービスのアカウントを無効にするデプロビジョニングも可能です。

ADFS が不要、Work with Microsoft Office 365 に準拠

「OneLogin」とマイクロソフト社のクラウドサービス Office 365 を連携させる場合、従来は Active Directory との連携のため必要とされた ADFS (Active Directory Federation Services) ならびに DirSync が不要となります。Office 365 の導入がより容易になるだけでなく、運用コストの低減にもつながります。

また、マイクロソフト社の Work with Microsoft Office 365 に準拠していますので安心して利用できます。

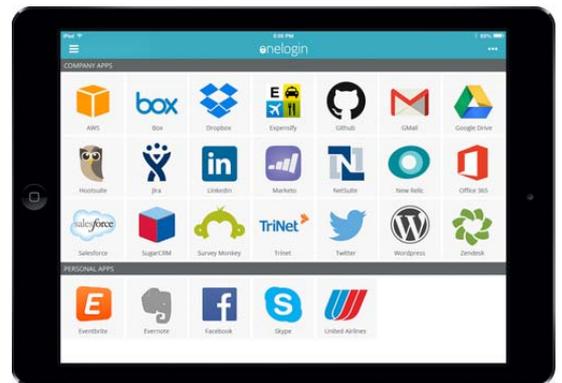
ID・パスワードの不正利用を防止

「OneLogin」は、クラウドサービスに対して不正利用を防止する多様な機能を提供しております。なお、本機能はポリシーとしてユーザー、グループ、ロールごとに設定可能です。

- ワンタイムパスワード
「OneLogin」にログインする際に、ワンタイムパスワードを設定して本人認証を強化することができます。
- ブラウザ PKI
予め決められたブラウザからのアクセスのみを許可することができます。例えば、クラウドサービスへのアクセスを会社指定のデバイスに限定するといった運用が可能です。
- IP アドレス制限
「OneLogin」へアクセスできる IP アドレスを指定することで、自宅からのアクセス等を禁止する運用が可能です。

Mac、スマートデバイスに対応

「OneLogin」は、Windows のほか Mac、iOS、Android に対応しております。また、iPhone、iPad、Android 向け専用アプリケーションを利用すると、各スマートデバイスに特化したユーザーインターフェースからクラウドサービスへのアクセスが可能になります。



OneLogin for iPad 画面

価格

OneLogin Enterprise : 600 円

- ※ 上記料金は 1 ユーザーあたりの税抜き月額料金です。
- ※ ボリュームディスカウントがございますのでお問い合わせください。
- ※ 初期費用は不要となります。最低契約期間は 1 年となります。

PRESS RELEASE

ワンログインについて

OneLogin 社は企業向け ID 管理ソリューションの先駆者であり、企業内外のユーザー、デバイスおよびアプリケーションを管理するための業界で最も速く安全でセキュアなソリューションを提供します。OneLogin 社は調査会社 IDC により ID およびアクセス管理 (IAM) ベンダー内の“主要プレーヤー”とみなされているだけでなく、Network World Magazine 誌による SSO ツールレビューでも 1 位を獲得しています。

OneLogin はセキュアな SSO、多要素認証、Active Directory や LDAP のような汎用ディレクトリ基盤との連携、ユーザープロビジョニングおよびさらに多くの機能を持っています。OneLogin は今日の企業で一般的に利用されるアプリケーション 3,600 種類以上と接続するための SAML 定義及び設定定義を予めもっており、Works with Office 365 Program の認定を受けています。

OneLogin 社に関する詳しい情報については、下記 Web サイトをご覧ください。
<http://www.onelogin.com>

サイバネットについて

サイバネットシステム株式会社は、科学技術計算分野、特に CAE (※) 関連の多岐にわたる先進的なソフトウェアソリューションサービスを展開しており、電気機器、輸送用機器、機械、精密機器、医療、教育・研究機関など様々な業種及び適用分野におけるソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティング等を提供しております。具体的には、構造解析、射出成形解析、音響解析、機構解析、制御系解析、通信システム解析、信号処理、光学設計、照明解析、電子回路設計、汎用可視化処理、医用画像処理など多様かつ世界的レベルのソフトウェアを取扱い、様々な顧客ニーズに対応しております。

また、企業が所有する PC/スマートデバイス管理の効率化を実現する IT 資産管理ツールをはじめ、個人情報や機密情報などの漏洩・不正アクセスを防止し、企業のセキュリティレベルを向上させる IT ソリューションをパッケージやサイバネットクラウドで提供しております。

サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/>

※CAE (Computer Aided Engineering) とは、「ものづくり」における研究・開発時に、従来行われていた試作品によるテストや実験をコンピュータ上の試作品でシミュレーションし分析する技術です。試作や実験の回数を劇的に減らすと共に、様々な問題をもれなく多方面に亘って予想・解決し、試作実験による廃材を激減させる環境に配慮した「ものづくり」の実現に貢献しております。

本件に関するお問い合わせ サイバネットシステム株式会社

- 内容について
IT 事業部 営業部/三浦
TEL : 03-5297-3487 E-MAIL : onelogin@cybernet.co.jp

- 報道の方は
広報室/関口
TEL : 03-5297-3066 E-MAIL : irquery@cybernet.co.jp